



Hewlett Packard
Enterprise

HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus

セットアップ・インストールガイド

日本ヒューレット・パカード合同会社

2021 年 6 月 第 4 版



はじめに

本書の目的

- ユーザガイドのハードウェアセットアップの一部を抜き出し、OS のインストールに必要な情報、またより深い本機情報を FAQ 形式で提供するものです。

あらかじめ必要なものは？

- トルクスドライバ (T-15) を用意する必要があります。

https://psnow.ext.hpe.com/doc/a00073430ja_jp



Hewlett Packard
Enterprise

HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus ユーザーガイド

摘要

このガイドは、サーバーおよびストレージシステムのインストール、管理、トラブルシューティングの担当者を対象とし、コンピューター機器の保守の資格があり、高電圧製品の危険性について理解していることを前提としています。

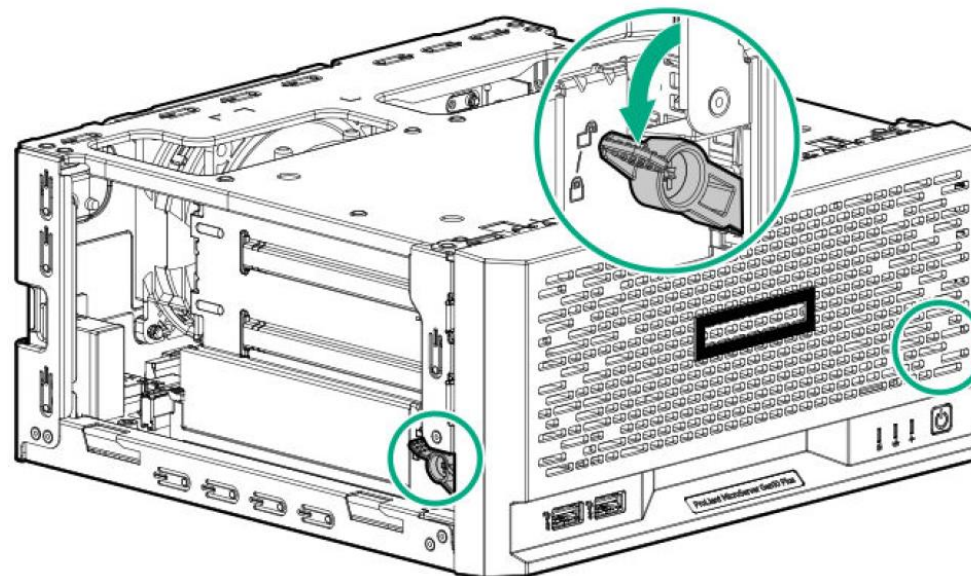
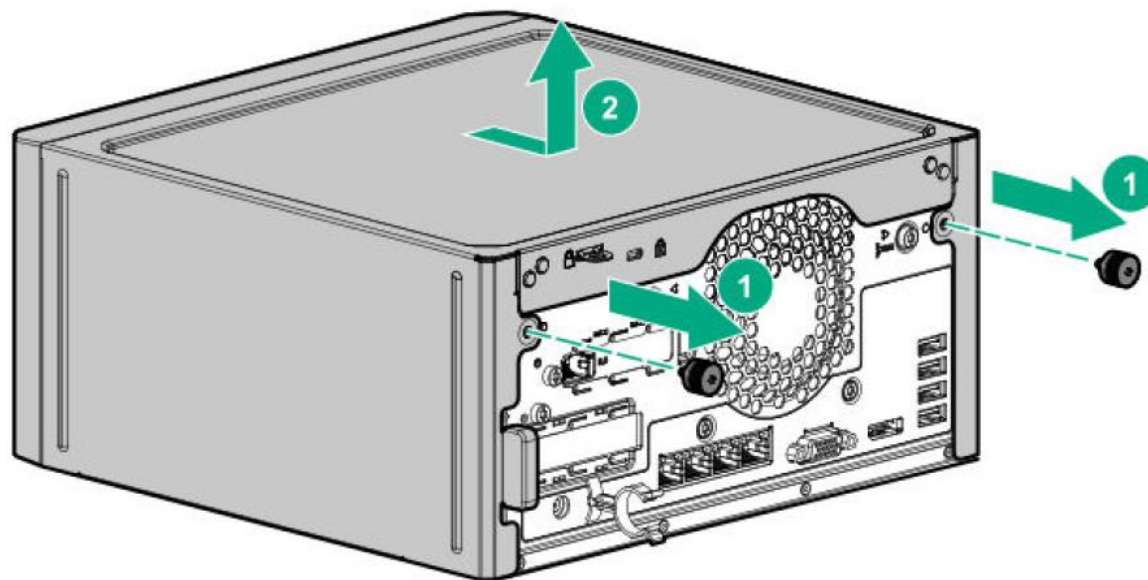
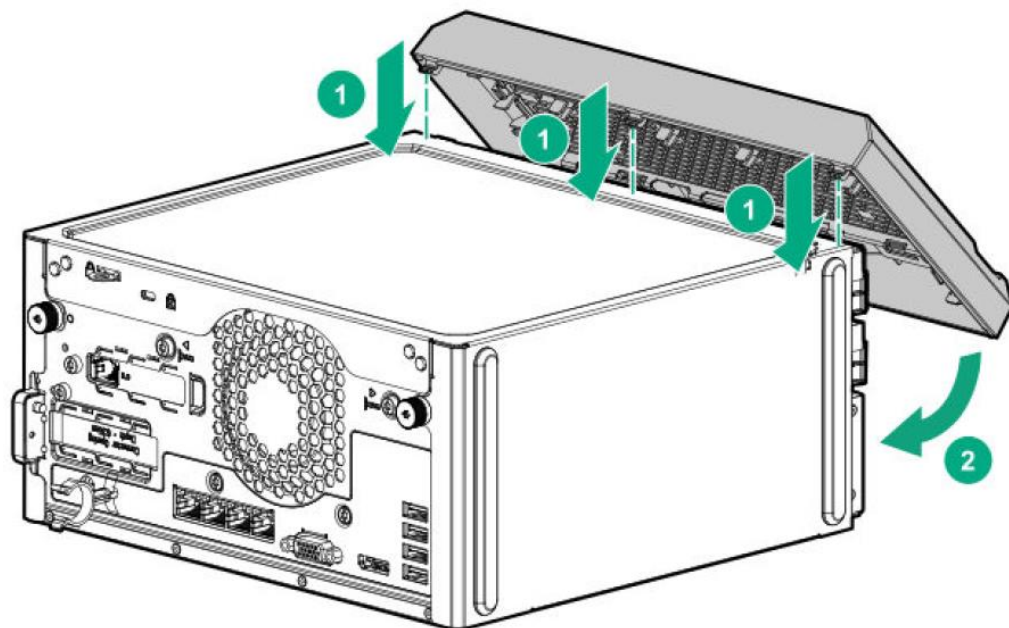
製品番号: P 19396-191
発行: 2020 年 2 月
版数: 1

Contents

- 1 ハードウェアセットアップ
- 2 BIOS / UEFI 初期セットアップ
- 3 OS インストール
- 4 その他のよくある質問

ハードウェアセットアップ

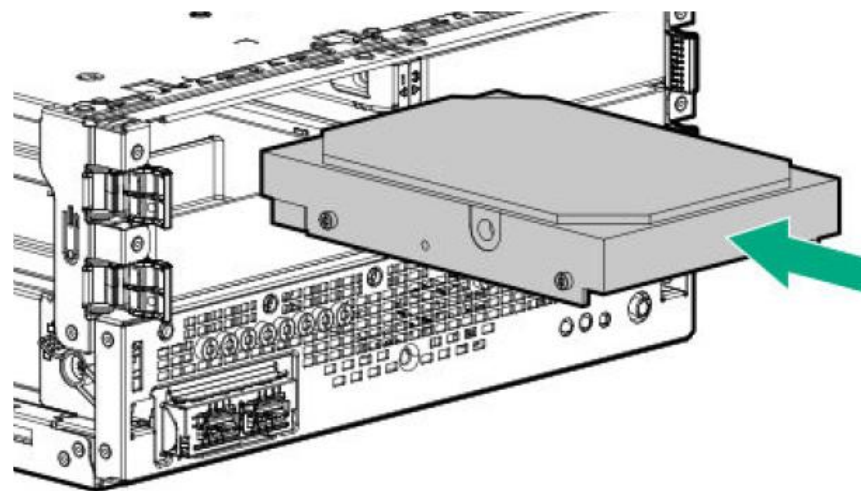
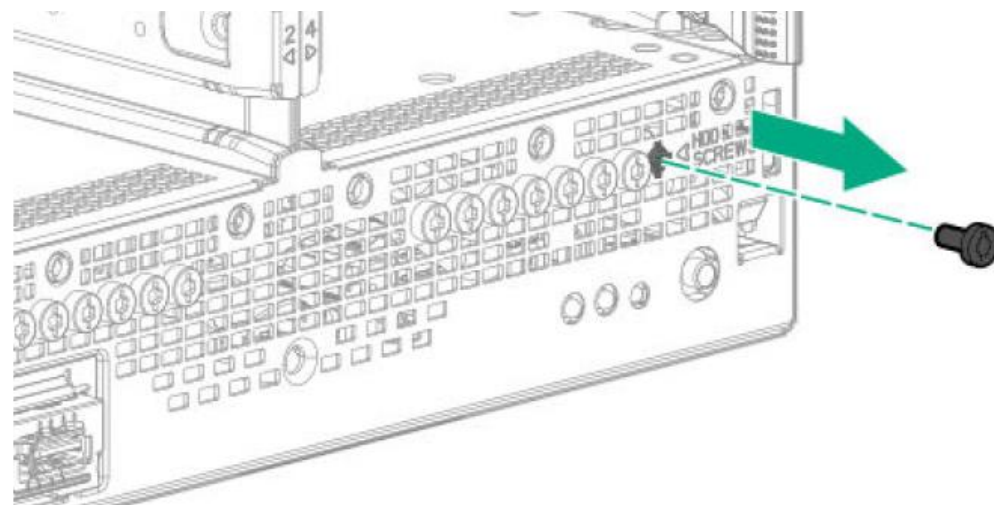
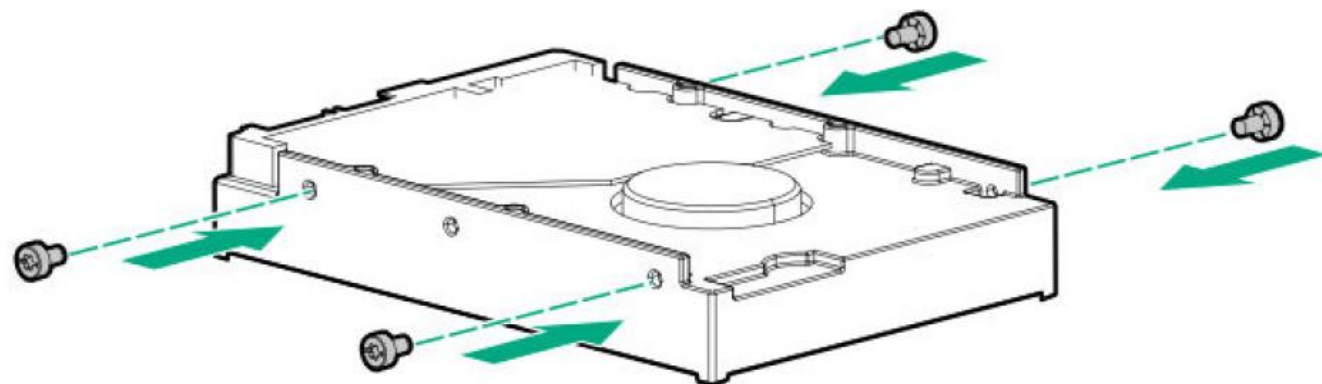
Q: 筐体の開け方は？



ハードウェアセットアップ

Q: 3.5インチドライブの装着方法は？

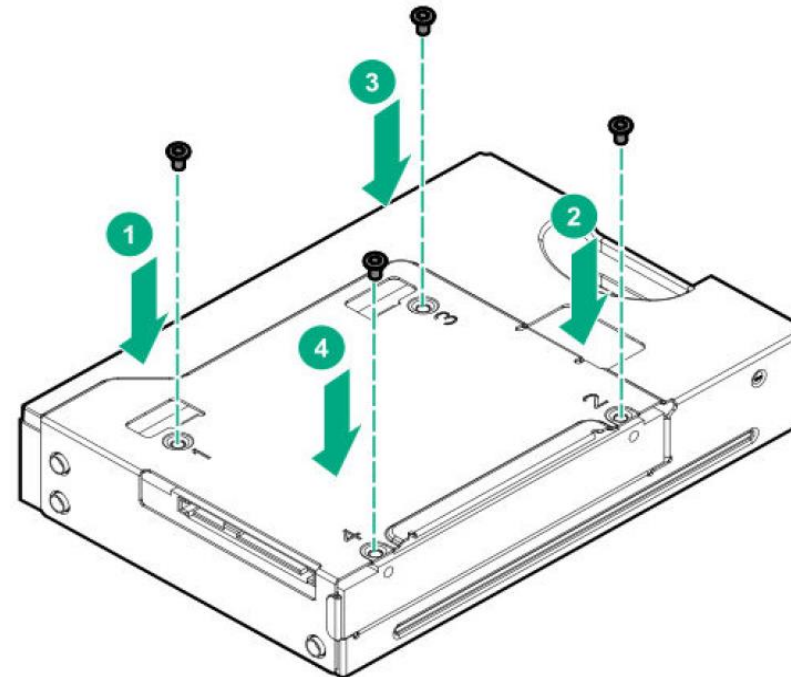
- 筐体前面に予め用意されているネジを 4本取り外します。
- 3.5インチドライブに取り外したネジを装着します。
- ドライブゲージにドライブを装着します。
この際、ドライブのコネクタ面を奥側にしてください。



ハードウェアセットアップ

Q: 2.5インチドライブの装着方法は？

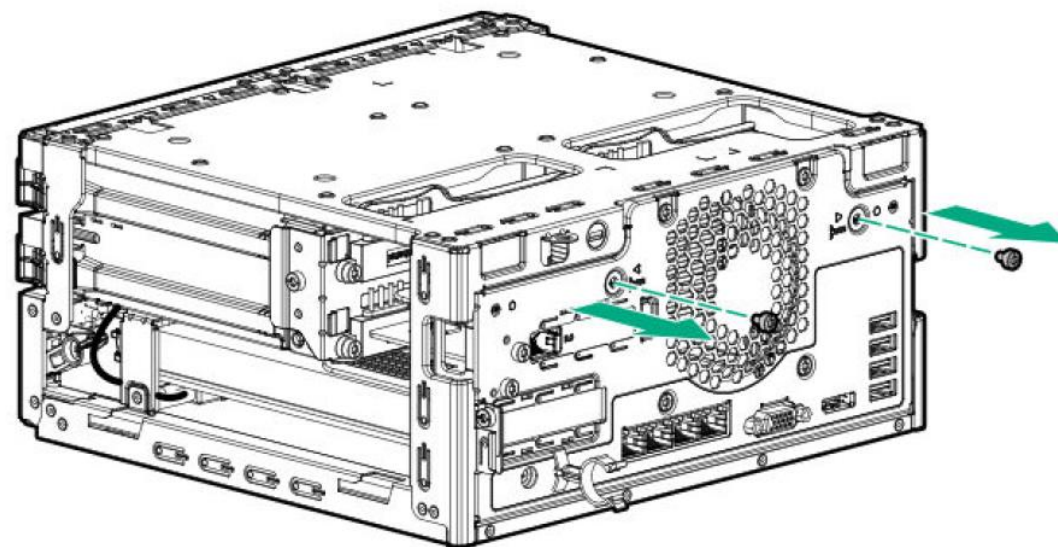
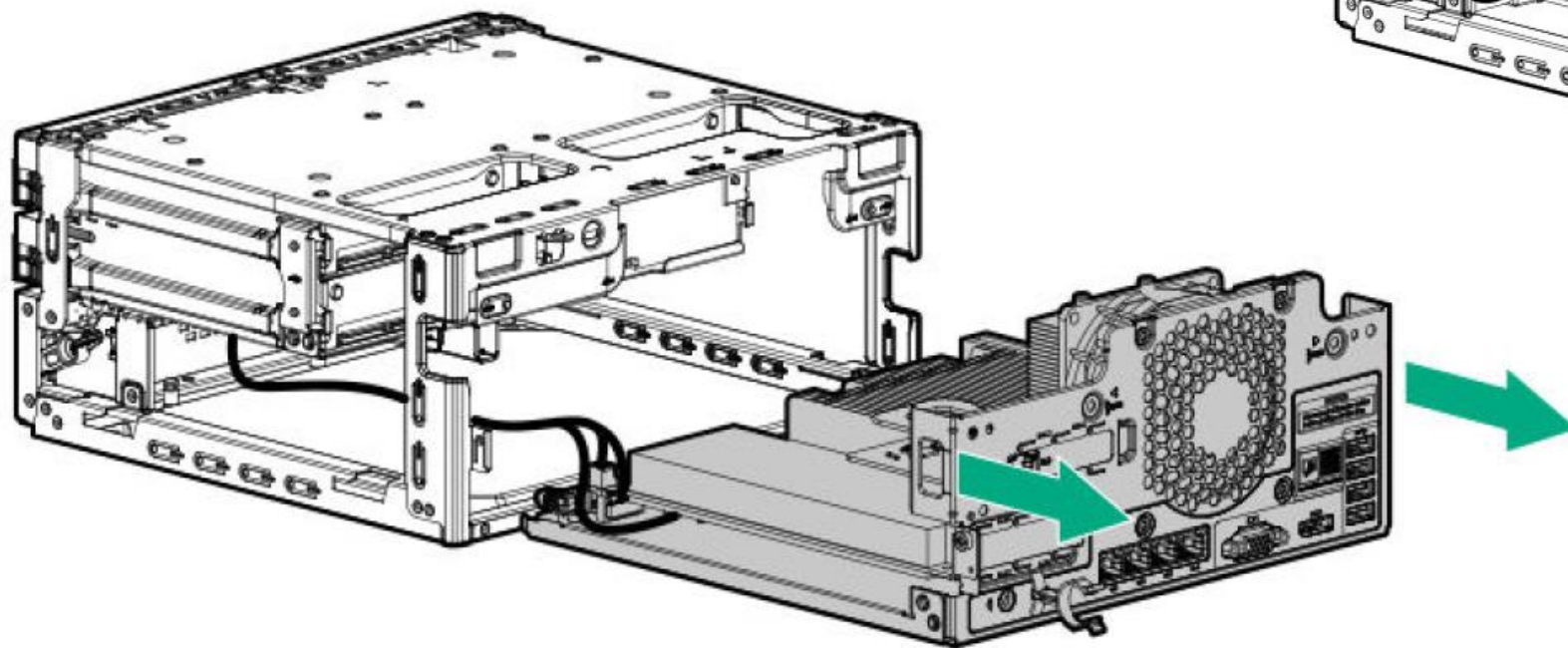
- 2.5インチドライブを利用するには、あらかじめ「HPE NHP 2.5 型 SSD 搭載用 3.5 型コンバージョンキット」（別売り）に 2.5インチドライブを装着する必要があります。
- HPE NHP 2.5 型 SSD 搭載用 3.5 型コンバージョンキットに装着した後は、3.5.インチドライブ同様にドライブベイに装着します。



ハードウェアセットアップ

Q: システムボードの引き出し方は？

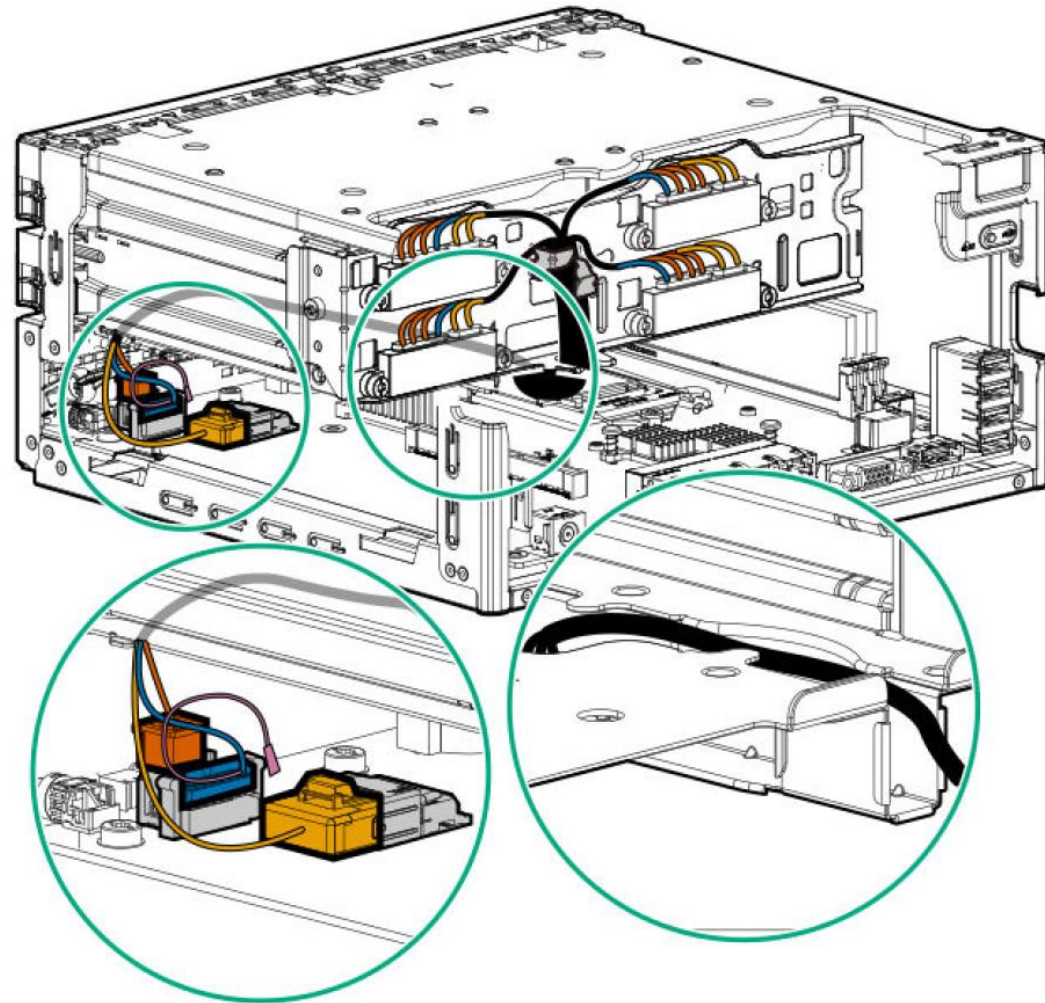
- 背面の黒いネジを外します
- 背面サイドにあるガイド(穴)に指を入れ引き出します



ハードウェアセットアップ

Q: ストレージケーブルの変更は？

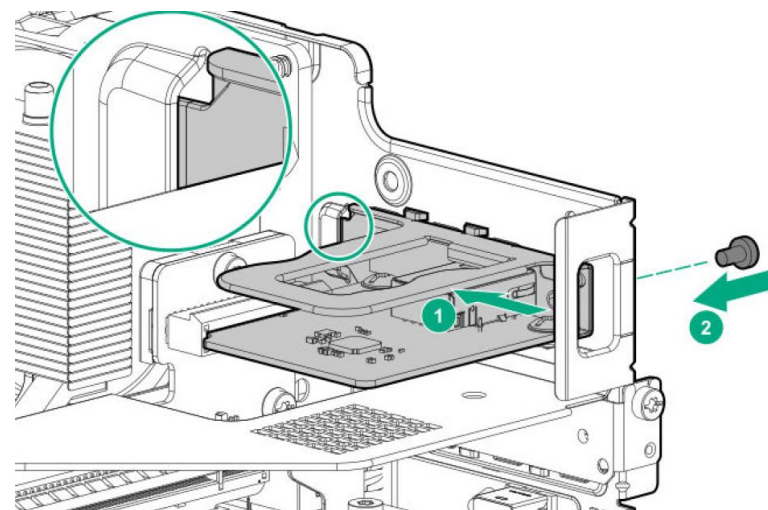
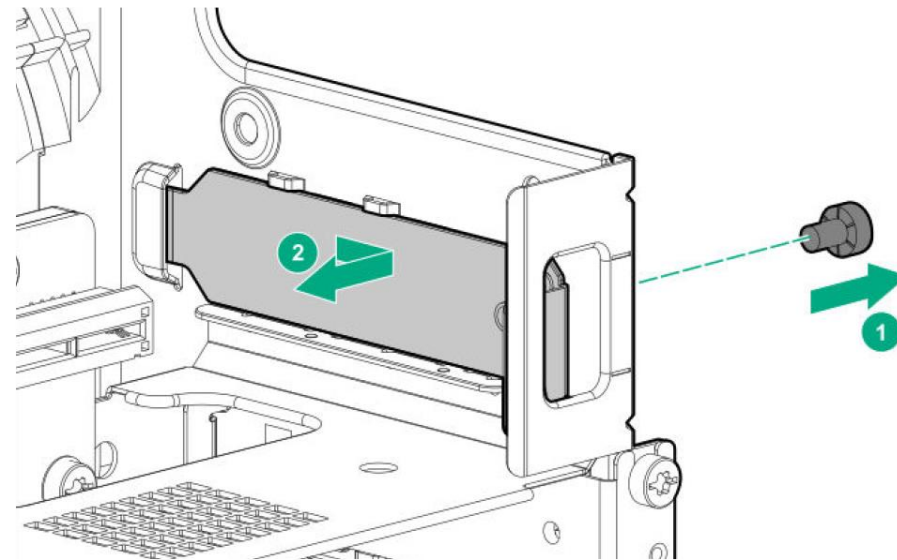
- 標準構成の HPE Smart アレイ S100i Gen10 コントローラーを利用する場合には、ケーブルの変更は不要です。
- 追加で HPE Smart アレイ E208i-p SR Gen10 コントローラーを追加する場合には、システムボード上のコネクタに接続されている SATA ケーブルを取り外し、HPE Smart アレイ E208i-p SR Gen10 コントローラー上のコネクタに繋ぎ変えます。



ハードウェアセットアップ

Q: MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キットの装着は？

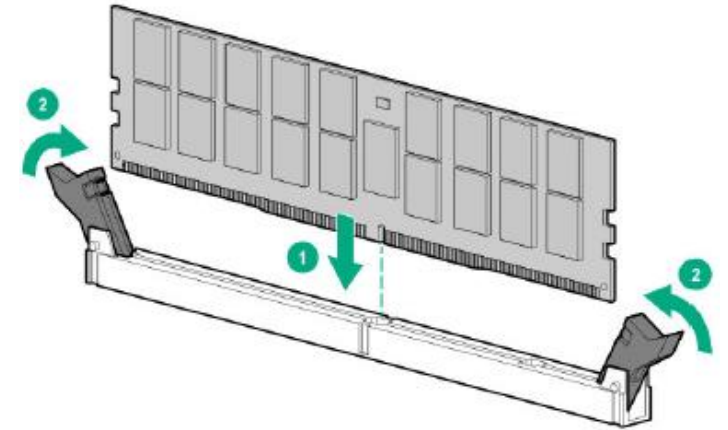
- MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キットのバックプレートのネジを外し、バックプレートを取り外します。
- MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キットを装着し、ネジ止めします。
- HPE iLO5 へ接続するイーサネットケーブルは、MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キット上の RJ-45 コネクタに装着することも、オンボード NIC ポートの port #1 に装着することも可能です。(運用面での差異は後述)



ハードウェアセットアップ

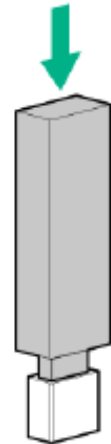
Q: メモリの装着は？

- ・システムボード上に DIMM スロットが 2個 ありますのでそこへ装着してください。



Q: USB ドングルキーの追加は？

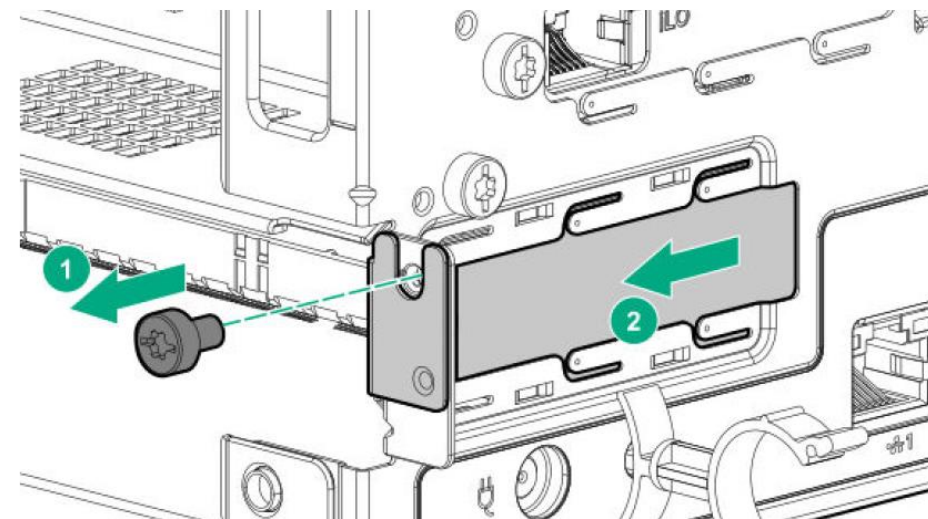
- ・システムボード上に内部 USB ポートが 1 個用意されています。OS 起動用など必要に応じてご利用ください。
- ・USB ドングルキーの盗難を防ぐには Padlock Eye（南京錠用の穴）を別途ご用意いただく必要があります。
- ・USB ポートは筐体前面と筐体背面にも用意されています。



ハードウェアセットアップ

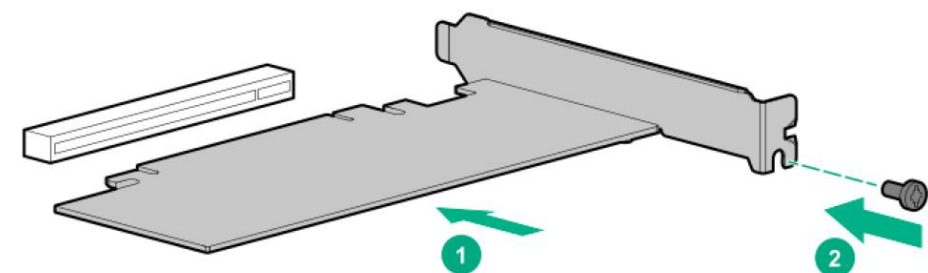
Q: PCIe カードの装着は？

- 筐体背面の PCIeスロットのバックパネルのネジを外します。
- システムボードを引き出し、PCIeカードを装着します。



Q: PCIe カードスロットの規格は？

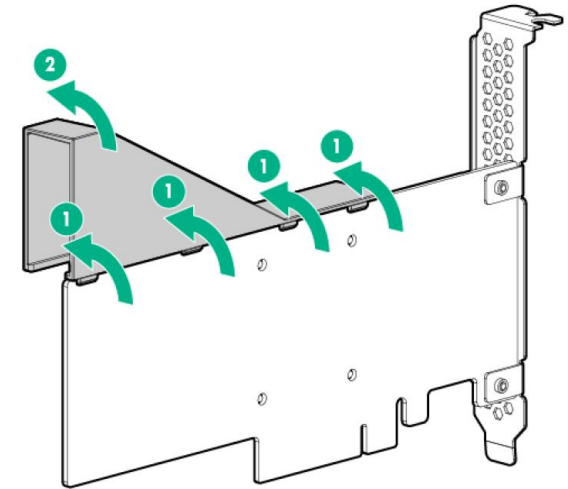
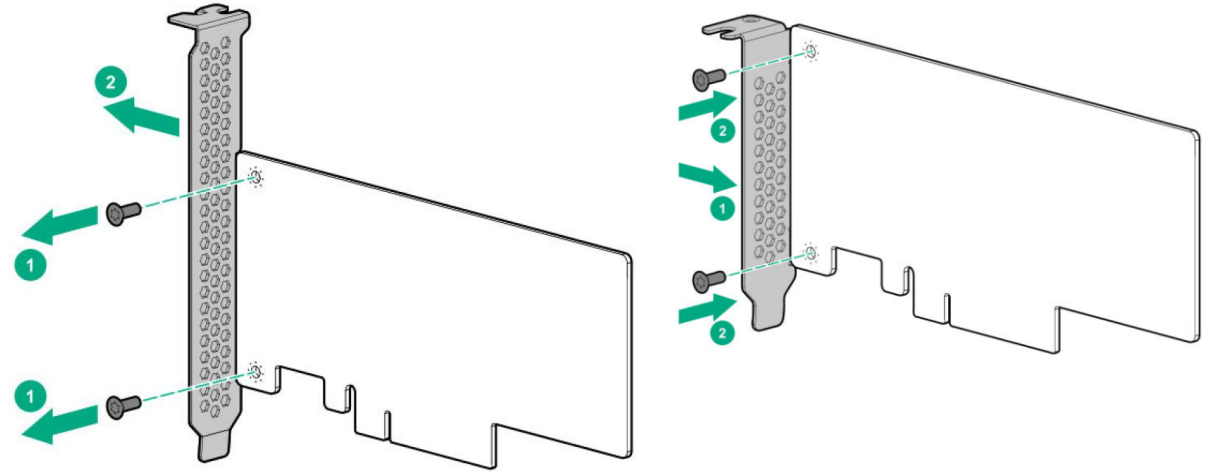
- PCIe Gen3 x16 の Low Profile 対応です。
- フルサイズのブラケットやバッフル付きの PCIeカードはそのままでは装着できません。
(詳細は次ページをご覧ください)



ハードウェアセットアップ

Q: PCIe Low Profile への変更は？

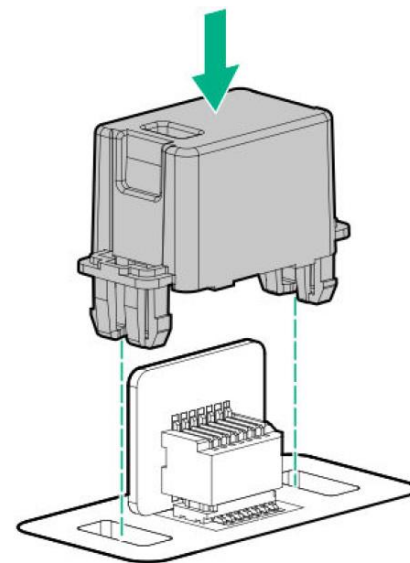
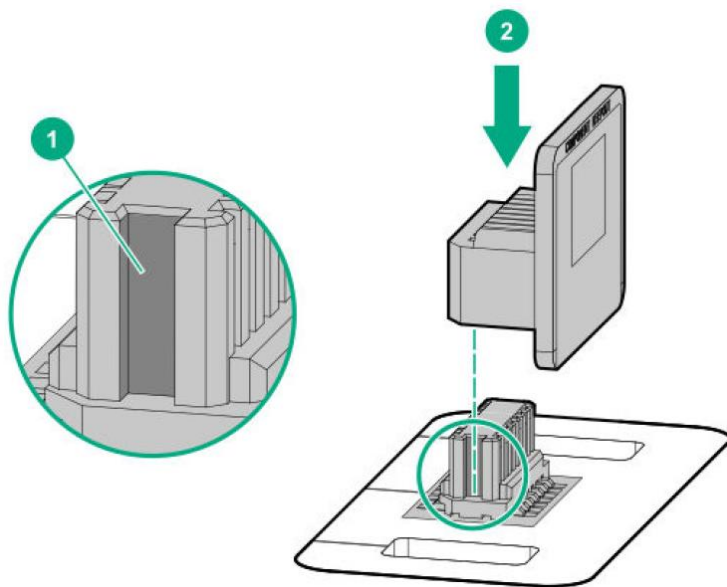
- PCIeカードに Low Profile ブラケットが提供されている場合、ネジを外して交換します。
- PCIe カードに冷却用バッフル が装着されている場合、サイズによってそのままでは装着できない場合があります。
- PCIeカードでバッフルを外しての運用が許されている場合にはバッフルを外してから装着してください。



ハードウェアセットアップ

Q: Trusted Platform Module (TPM) 2.0 オプションキットの装着は？

- Trusted Platform Module (TPM) コネクタに、Trusted Platform Module (TPM) 2.0 オプションキット本体を装着します。装着する際にスロット（切欠き）の向きに注意してください。
- Trusted Platform Module (TPM) カバーを装着します。



Contents

- 1 ハードウェアセットアップ
- 2 BIOS / UEFI 初期セットアップ
- 3 OS インストール
- 4 その他のよくある質問

BIOS / UEFI 初期セットアップ

Q: MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キットのケーブル接続は？

- HPE iLO5 へのイーサネットケーブル装着は MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キット上の RJ-45 に接続する方法と、オンボード NIC の port #1 に装着する方法があります。
 - MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キットに接続（推奨）
 - 接続方法の制限がありません。
 - OS が提供するサービスネットワークとは別セグメントのためセキュリティ面で有利となります。
 - OS が提供するサービスネットワークとは別に **イーサネットケーブルが 1 本追加** で必要となります。
 - HPE iLO5 の仮想メディアの利用に制限がありません。
 - オンボード NIC の port #1 に接続
 - OS 上から HPE iLO5 へ **接続できません**。
 - OS が提供するサービスネットワークと同一セグメントのため **セキュリティ面で不利** となります。
 - HPE iLO5 専用のイーサネットケーブルを 1 本追加する必要がありません。
 - HPE iLO5 の仮想メディアを利用して OS をインストールする際に NIC のリセットによりタイムアウトが発生し、**OS のインストールが失敗する潜在的可能性** があります。

BIOS / UEFI 初期セットアップ

Q: MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キットのケーブル接続は？（続き）

- HPE iLO5 へのイーサネットケーブルは MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キットまたは オンボード NIC の port#1 に接続します。
どちらに接続するかは、電源投入直後の [F9] で設定を行います（設定方法は下記）。

Q: Integrated Lights-Out 5 (iLO 5) の初期設定は？

- HPE iLO5 の初期設定は IPv4/v6 は DHCP で取得します。取得したアドレスは POST 時に表示されます。ログインアカウントは Administrator でパスワードは筐体にシール貼付されています。
- HPE iLO5 へのイーサネットケーブルの接続設定は電源投入後の POST 時に [F9]
⇒ Select Language にて `日本語` ⇒ システム構成 ⇒ HPE iLO5構成ユーティリティ
⇒ ネットワークオプション メニューの「ネットワークインターフェイス」から...
 - オン : iLO Enablement Kit にイーサネットケーブルを接続する場合
 - 共用ネットワークポート : オンボード NIC #1 にイーサネットケーブルを接続する場合
- 同様に IPv4/v6 を Static IP に変更する等の変更を行う場合も同様に、ネットワークオプション メニューに DHCP, IPアドレス, サブネットマスク, ゲートウェイ IP アドレスがありますので設定してください。

BIOS / UEFI 初期セットアップ

Q: HPE iLO5にライセンスを追加する必要は？

- MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キットを装着するだけで自動的に HPE iLO Essential ライセンスが適用されます。このライセンスは仮想メディア機能にも対応しており、本機のほとんどの用途で十分な機能を有しています。
- より上位の HPE iLO Advanced Pack 1 サーバライセンス（別売り）が必要となるのは、ファームウェアスキャン機能、syslog 転送機能、高度なセキュリティモード等を利用する場合です。
 - ライセンスキーの入力は、iLO5 WEB インターフェイス（後述）の Administration ⇒ Licensing から行います。

BIOS / UEFI 初期セットアップ

Q: 起動モードは BIOS と UEFI のどちらにすべきでしょうか？

- OS を起動する論理ドライブが 2.2TB を超える場合 で、かつインストールする OS が 2.2TB を超える論理ドライブからの起動をサポートしていない場合 には本機のブートモードは UEFI（デフォルト）に設定する必要があります。
 - HPE Smart アレイ E208i-p SR Gen10 コントローラーで論理ドライブを 2.2TB 迄に調整することで回避可能
 - Red Hat Enterprise Linux 7, 8は `BIOS boot` 機能で 2.2TB を超える論理ドライブからの起動が可能
- オプション製品によっては BIOS モードでしか動かない、もしくは UEFI モードの場合に一部の機能に制限が生じる場合は BIOS モードの使用を行う必要が生じます。
 - HPE Smart アレイ S100i Gen10 コントローラーは Windows Server かつ UEFI モードでのみ動作します

Q: 起動モードの BIOS と UEFI の切り替えはどこで行いますか？

- 本機のデフォルトは UEFIモードで起動します。BIOSモードへの変更を行うには、
 - 電源投入後の POST時に [F9] ⇒ Select Languageで `日本語` ⇒ システム構成 ⇒ BIOS/プラットフォーム構成(RBSU) ⇒ ブートオプション メニューの ブートモード で `レガシー BIOSモード` を選択してください。

BIOS / UEFI 初期セットアップ

Q: RAID 設定を使う場合と使わない場合の設定は？

- Windows Serverの UEFI モードでのみ動作する HPE Smart アレイ S100i Gen10 コントローラーを利用しない場合 には、電源投入後の POSTで [F9] を押し設定を変更する必要があります。
 - System Configuration ⇒ RBSU⇒ Storage Options ⇒ SATA Controller Options 配下の Embedded SATA Configurationの [Smartアレイ SW RAID Support] を [SATA AHCI Support] に変更してください。

Q: AHCIモードに変更しないまま Windowsのインストールはできますか？

- Windows 向け SmartDQ ドライバを利用しないでインストールを行った場合、もしくは Legacy (BIOS) モードでインストールを行っている場合には、Windows インストーラ上では論理ドライブの認識自体が行えません。



BIOS / UEFI 初期セットアップ

Q: AHCI モードに変更しないまま VMware ESXi をインストールできますか？

- VMware ESXi 6.5 U3, 6.7 U3 共に LUNが認識できないとダイアログが表示され、インストール作業が行えなくなります。前述の方法で [\[SATA AHCI Support\] モード](#) に変更してください。

Q: AHCIモードに変更しないまま Linux をインストールできますか？

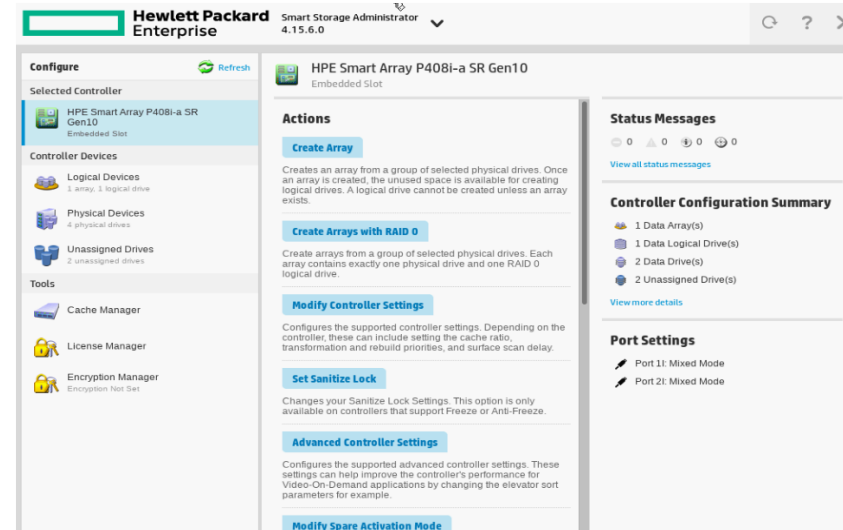
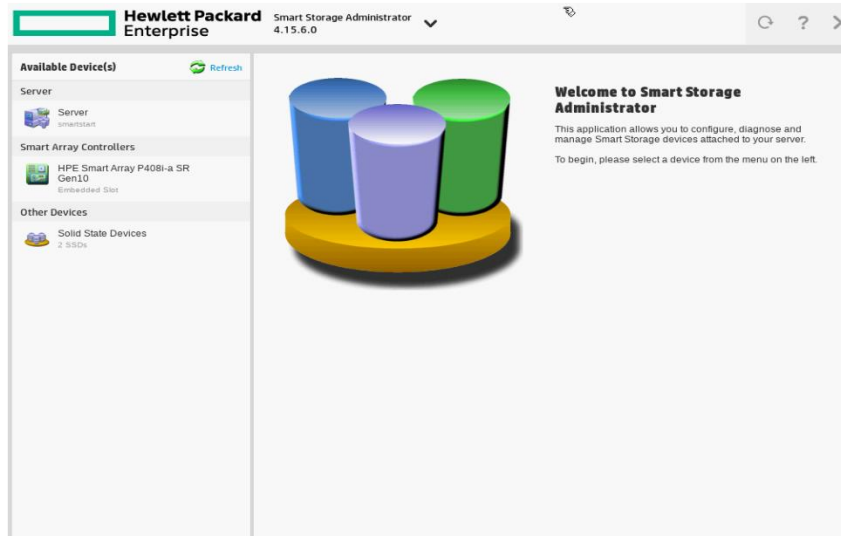
- Linux では RBSU での設定を AHCI にしてインストールを行う必要があります。
但し、デフォルトの [\[Smartアレイ SW RAID Support\]](#) のままであっても、インストーラは論理ドライブを認識してしまいます。[前述の方法で \[SATA AHCI Support\] モードに変更してください。](#)



BIOS / UEFI 初期セットアップ

Q: RAID構成はどうやって行えばよいですか？

- 電源投入後の POST で [F10] を押し、HPE Smart Storage Administrator (SSA) を起動することで、HPE Smartアレイコントローラの設定が行えます。
- 左メニューの `Smartアレイコントローラ` を選択し、[Create アレイ] から初めてください。直観的なインターフェースが用意されています。詳細はオンラインヘルプ等を参照してください。
- 本操作は HPE Smart アレイ S100i Gen10 コントローラ、HPE Smart アレイ E208i-p SR Gen10 コントローラを共に利用しない場合には不要な作業となります。



Contents

- 1 ハードウェアセットアップ
- 2 BIOS / UEFI 初期セットアップ
- 3 OS インストール
- 4 その他のよくある質問

OS インストール

Q: 本機のサポート OS は何ですか？

- Red Hat Enterprise Linux 7.6 以降
- Red Hat Enterprise Linux 8.0 以降
- ClearOS
- Microsoft Windows Server 2016
- Microsoft Windows Server 2019
- VMware ESXi 6.5 U3 (Xeon プロセッサー搭載モデルのみ)
- VMware ESXi 6.7 U3 (Xeon プロセッサー搭載モデルのみ)



OS インストール

Q: 本機には DVD ドライブがありませんが OSインストールはどうすれば良いですか？

• 下記の方法で行うことができます。

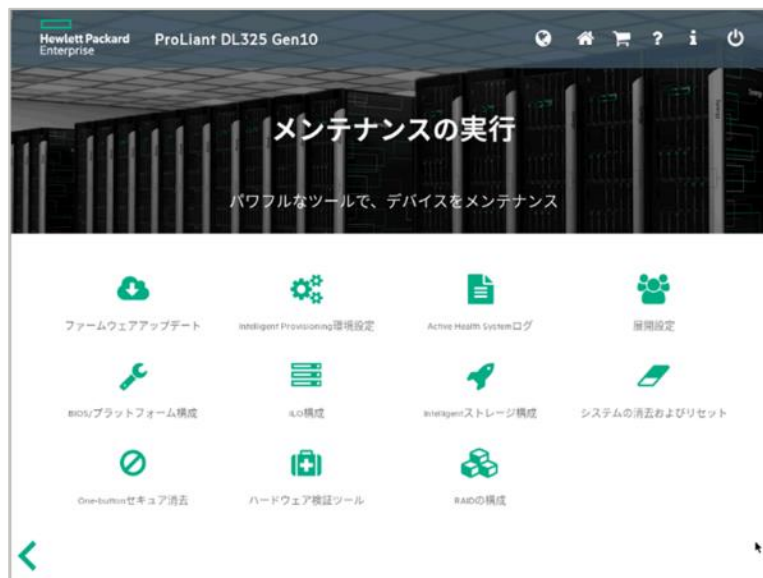
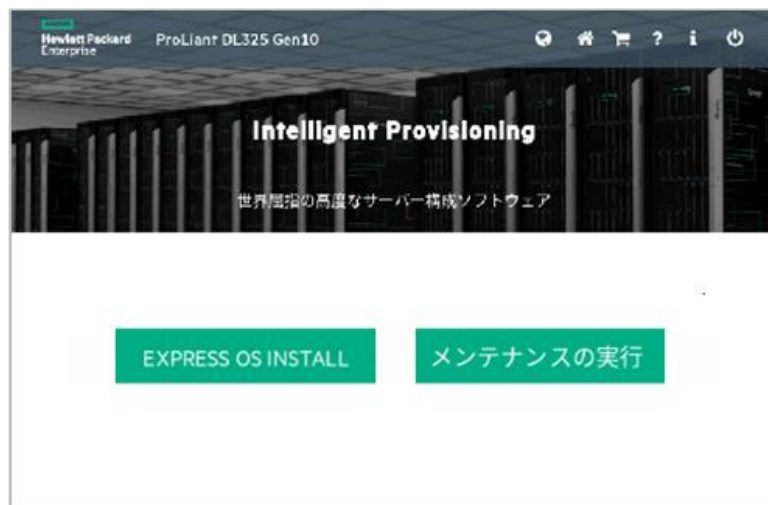
- Intelligent Provisioning
- 市販の USB-DVD ドライブ
- HPE iLO5 仮想メディア
- HPE Rapid Setup (本書では説明しません)
- PXE (本書では説明しません)
- USB メモリ (本書では説明しません)



OS インストール

Q: HPE Intelligent Provisioning (IP) からOS をインストールするには？

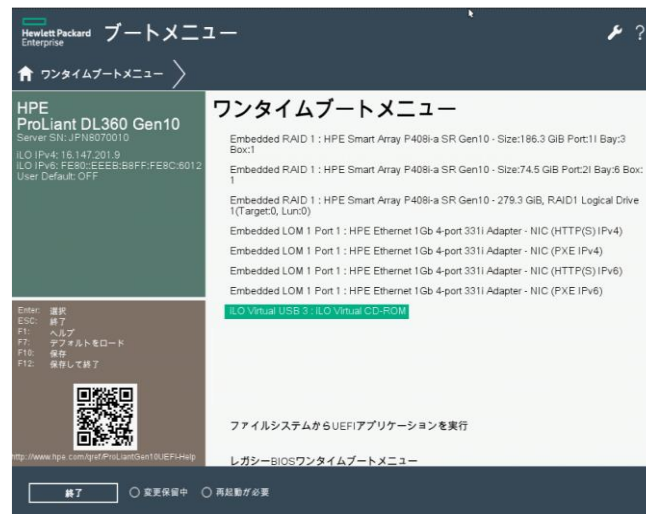
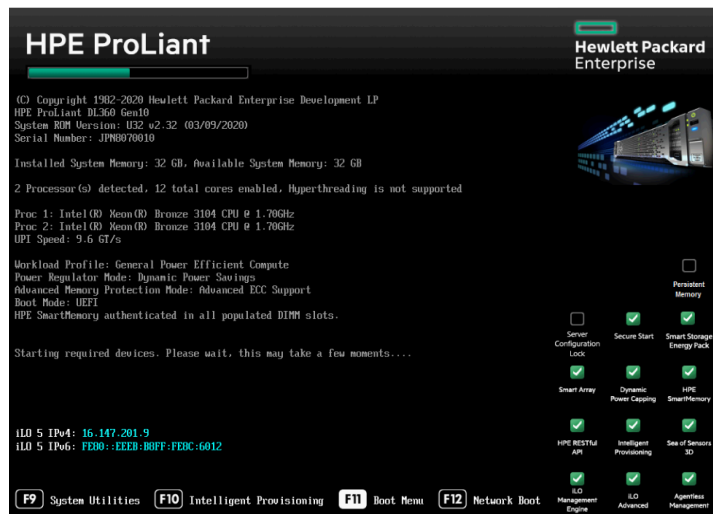
- POST 時に **[F10]** を押すことで起動する内蔵ユーティリティです。
 - Smartアレイ の設定を行う SSA (Smart Storage Administrator)、ファームウェアのアップデート機能、ハードウェア診断機能、One-Button 消去をはじめとしたメンテナンスツールをといったメンテナンスツールのほか、OS インストールを支援する **Express OS Install** 機能があり、直感的な UI で簡単にインストールを行えます。



OS インストール

Q: 市販の USB-DVD ドライブから OS をインストールするには？

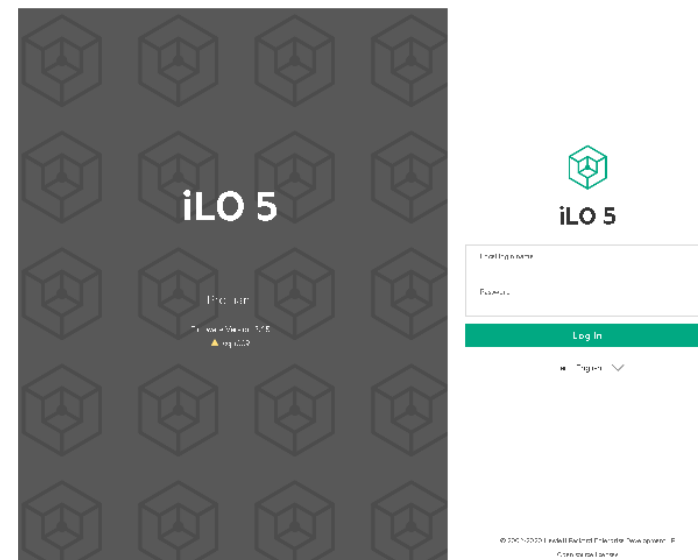
- 本機が UEFI モード（デフォルト）の場合、市販の USB-DVD ドライブから起動するには、電源投入後の POST 画面で [F11] を選択し、リストされる起動デバイス一覧から USB-DVD ドライブを選択する必要があります。
 - 本作業は UEFI モードでのみ必要です
BIOS モードの場合は何もしなくても USB-DVD ドライブから OS インストーラーが起動されます。



OS インストール

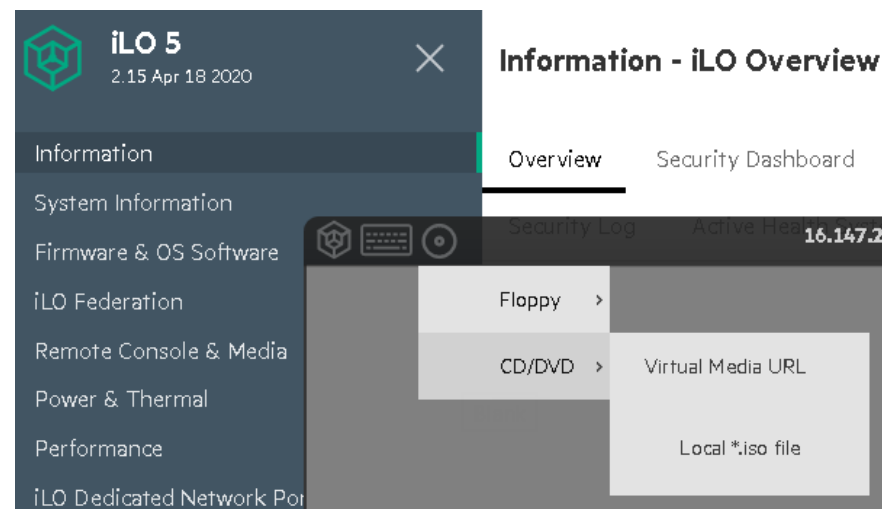
Q: HPE iLO5仮想メディアから OSをインストールするには？

1. DHCP で取得した、もしくは設定した Static IPv4/v6 を利用して本機の HPE iLO5 Web インターフェースへ <https://<IPアドレス>> として、Web ブラウザーから接続します。
HPE iLO5 へのログイン画面が画面中央の `HTML5` をクリックして HTML5 形式の仮想コンソールを起動してください。



2. OSメディアを接続します。

- 左上のアイコン群の右端のアイコンを選択します。
- 管理マシン上の物理 DVDドライブを利用する場合は [Local *.iso file] を選択します。
- ネットワーク上の ISOファイルを利用する場合は [Virtual Media URL] を選択します。

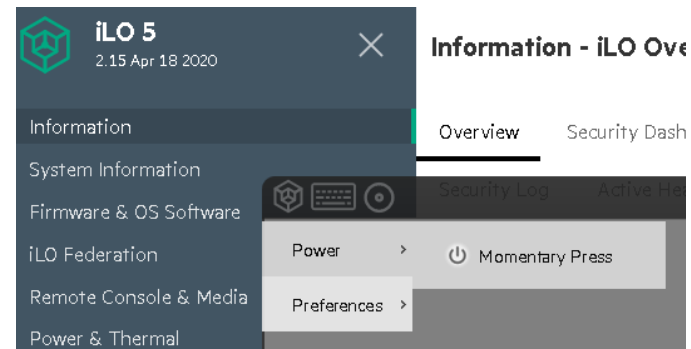


OS インストール

Q: HPE iLO5 仮想メディアから OS をインストールするには？(続き)

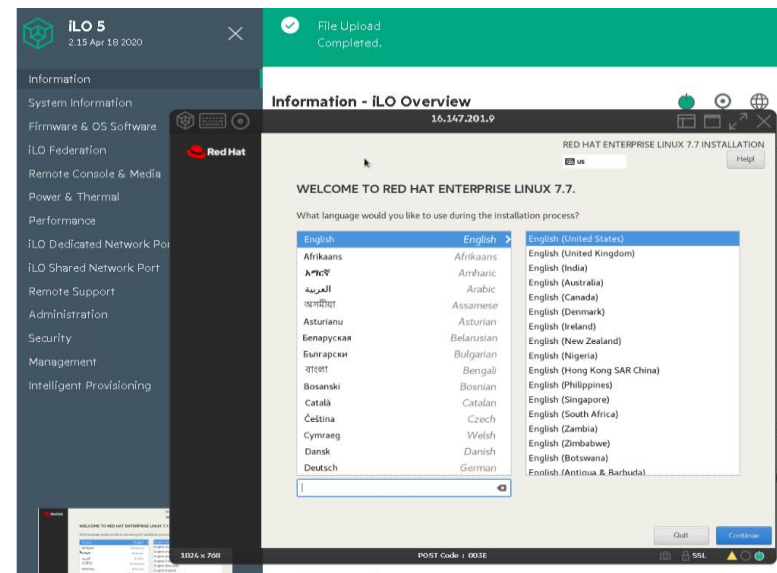
3. 本機の電源を投入します。

- 左上のアイコン群の一番左を選択し、[Momentary Press] を選択します。
既に電源が投入されている場合には [Reset] を選択してください。



4. POST時に [F11] キーを押します。

- 起動デバイス一覧が表示されますので、
`iLO Virtual USB 3: iLO Virtual CD-ROM` を選択します。
本作業は UEFI モードでのみ必要です (BIOS モードでは不要)。



5. OS のインストーラーが起動します。



OS インストール

Q: HPE Smart アレイ S100i Gen10 コントローラー用のデバイスドライバは OS に同梱されていますか？

- HPE Smart アレイ S100i Gen10 コントローラー は、
UEFI モードでのみ稼働する Windows Server 専用の fake-RAID（ソフトウェア RAID）です。
- Windows Server のインストールメディアには HPE Smart アレイ S100i Gen10 コントローラー用のデバイスドライバは同梱されていません。
 - HPE Support Center サイトから入手した HPE Smart アレイ S100i Gen10 コントローラーを USB ドライブなどに格納し、Windows Server のインストール画面にて読み込ませる必要があります。
- なお、HPE Intelligent Provisioning (IP) の OS インストール支援機能 (Express OS Install) を利用して Windows Server のインストールを行った場合は S100i 用ドライバのインストールも自動で行われます。
 - 詳しくはオンラインヘルプをご覧ください。

Q: HPE Smart アレイ E208i-p SR Gen10 コントローラー用のデバイスドライバは OS に同梱されていますか？

- Windows Server 2019 には同梱されていますが、2016 には同梱されていません。
- Red Hat Enterprise Linux 7.6, 8.0 には同梱されています。
- VMware ESXi 6.5 U3, 6.7 U3 には同梱されています。



Contents

- 1 ハードウェアセットアップ
- 2 BIOS / UEFI 初期セットアップ
- 3 OS インストール
- 4 その他のよくある質問

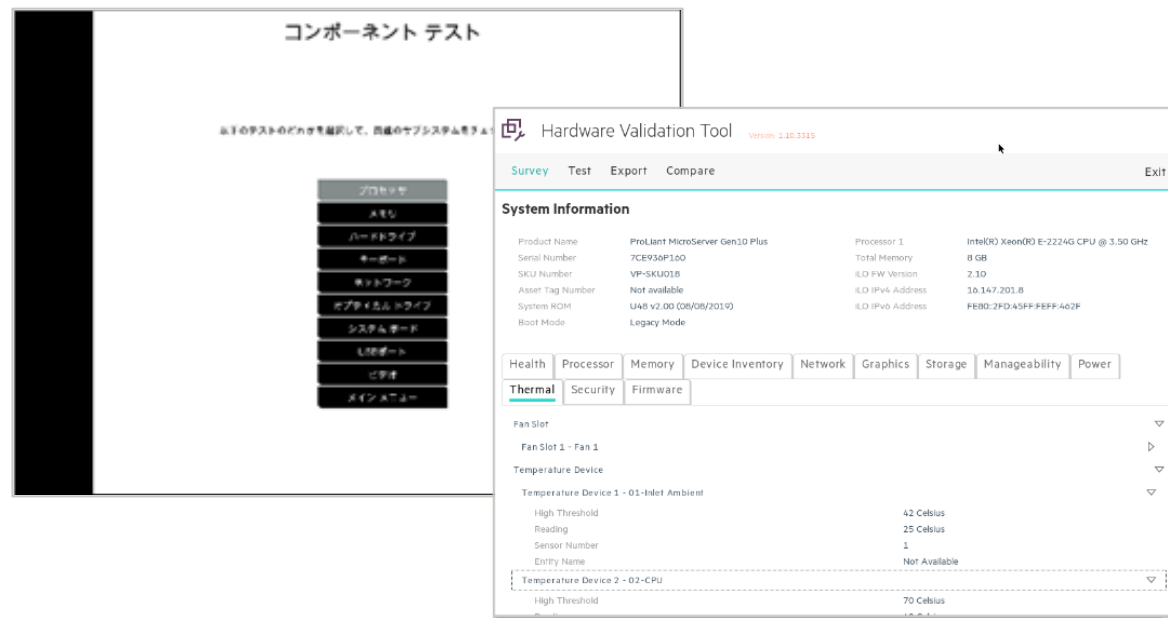
その他 - 管理ツールについて

Q: Service Pack for ProLiant (SPP) は利用できますか？

- ファームウェア、ドライバ、管理ツール等をまとめて提供している SPP は本機でも利用可能です。
 - 他の HPE ProLiantサーバーと同様に SPP を通じたメンテナンスを行えます。
管理者はファームウェアのチェックも SPPベースでのスケジュールを計画する事が可能になります。

Q: 診断ソフトウェアは何が用意されていますか？

- Embedded Diagnostics
 - POST 時に [F9] キーから起動する
Embedded Application に含まれています。
- Hardware Validation Tool
 - POST 時に [F10] キーから起動する
HPE Intelligent Provisioning (IP) に含まれています。



その他 - ドライブ障害時の対応について

Q: HDD や SSD ドライブ障害の際は、どうやって交換するのですか？

- 本機のストレージベイは **ホットスワップ非対応** です。
HDD や SSD の物理的な装着・脱着はシステムをダウンした状態で行う必要があります。
 - OS 稼働中の状態で HDD や SSD をホットリムーブすると、RAID-1 では degraded 状態で稼働し続けますが、この状態でホットアドを行うと、構成によってはファイルシステムがロックする等して最悪データが破損します。
(これは OS の種類に限りません)

Q: オプションの上位コントローラーを搭載すればホットスワップできますか？

- HPE Smart アレイ E208i-p SR Gen10 コントローラーといった上位コントローラー搭載しても本機ではホットスワップは行えません。これはストレージベイがホットプラグ非対応のためです。
 - HPE Smart アレイ E208i-p SR Gen10 コントローラーの利用については次ページもご参照ください



その他 - HPE Smartアレイ E208i-p SR コントローラーについて

Q: HPE Smart アレイ E208i-p SR Gen10 コントローラーで
RAID モードと HBA モードの切り替えは必要ですか？

- 切り替え不要です
 - HPE ProLiant Gen10 以降の HPE Smartアレイ コントローラーでは
RAID モードとHBA モードを同時サポートする「ハイブリッドモード」が搭載されています。



その他 - マニュアルやバイナリなどの入手先

Q: マニュアルやバイナリはどこで入手できますか？

- HPE Support Center サイトにて入手いただけます。
 - [https://support.hpe.com/hpesc/public/km/product/1012307476/hpe-proliant-microserver-gen10-plus-models#t=All&sort=relevancy&numberOfResults=25&f:@kmswsoftwaretypekey=\[swt8000029,swt8000193](https://support.hpe.com/hpesc/public/km/product/1012307476/hpe-proliant-microserver-gen10-plus-models#t=All&sort=relevancy&numberOfResults=25&f:@kmswsoftwaretypekey=[swt8000029,swt8000193)
- 機種に特化しないドキュメントに関しては Enterprise Information Library (EIL) サイトにて提供されている場合もあります。
 - <https://techlibrary.hpe.com/us/en/enterprise/servers/solutions/info-library/index.aspx#.XIDVWUqRVs4>

The screenshot shows the HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus Models page. It features a search bar at the top and a sidebar with filters for Content Type (Software Downloads: 40, Documents: 5, Forums: 65,261, Videos: 2,020) and Date (All dates: 67,325, Last 7 days: 12, Last 30 days: 70, Last 60 days: 173, Last 90 days: 316). The main content area displays search results for 'Service Pack for ProLiant' and '* RECOMMENDED * HPE Smart Array Gen10 Controller Driver for Windows Server 2012 R2, Windows Server 2016, and Windows Server 2019'.

The screenshot shows the Hewlett Packard Enterprise Information Library (EIL) page. It features a search bar at the top and a sidebar with filters for Products & Solutions (Smart Update (SUM/SP/UTASUT)), Models / Subcategories (All), and Information Types / File Types / Languages (9 selected / 2 selected / English). The main content area displays search results for 'Smart Update (SUM/SP/UTASUT)' and 'Getting Started (89)'.

その他 - カスタマーセルフリペア

Q: セルフリペアをするのに必要な型番情報はどこにありますか？

- Maintenance and Service Guide に型番リストと取り外し方法が解説されています。

Hewlett Packard
Enterprise

HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus

Maintenance and Service Guide

Abstract

This document contains information on the hardware spare parts supported by the server and the relevant component replacement procedures. This document is intended for the person who installs, administers, and troubleshoots server or storage products. Hewlett Packard Enterprise assumes that you are qualified to service computer equipment, and are trained in recognizing hazards in products with hazardous energy levels.

Part Number: P19355-001
Published: February 2020
Edition: 1

カスタマーセルフリペア

修理時間を短縮し、故障部品の交換における高い柔軟性を確保するために、Hewlett Packard Enterprise製品には多数のカスタマーセルフリペア (CSR) 部品があります。故障の際に、CSR部品を使用すれば修理ができる。Hewlett Packard Enterprise (Hewlett Packard EnterpriseまたはHewlett Packard Enterprise正規代理店) が特許した場合、Hewlett Packard Enterpriseはその部品を直接、お客様に発送し、お客様に交換していただきます。CSR部品には以下の2種類があります。

- 必須 - カスタマーセルフリペアが必須の部品。当該部品について、もしもお客様がHewlett Packard Enterpriseに交換作業を依頼される場合には、その部品に交換する交通費および人件費がお客様に課金されます。
- 任意 - カスタマーセルフリペアが任意である部品。この部品もカスタマーセルフリペア用です。当該部品について、もしもお客様がHewlett Packard Enterpriseに交換作業を依頼される場合には、お買い上げの製品に適用される保証サービス内容の範囲内においては、別途費用を負担していただくことなく保証サービスを受けることができます。

注：Hewlett Packard Enterprise製品の一部の部品は、カスタマーセルフリペアの対象外です。製品の保証を継続するためには、Hewlett Packard EnterpriseまたはHewlett Packard Enterprise正規代理店による交換作業が必須となります。部品カタログには、当該部品がカスタマーセルフリペア除外品である旨が記載されています。

部品供給が可能な場合、地域によっては、CSR部品を営業担当に届くように発送します。また、地域によっては、追加費用を負担いただくことにより発注または4時間以内に届くように発送することも可能な場合があります。サポートが必要なときは、Hewlett Packard Enterpriseサポートセンターに電話していただければ、技術者が電話でアドバイスします。当該製品のCSR部品または修理部品は、故障部品をHewlett Packard Enterpriseに返送する必要があるかどうかが表示されています。故障部品をHewlett Packard Enterpriseに返送する必要がある場合は、指定期限内 (通常は5営業日以内) に故障部品をHewlett Packard Enterpriseに返送してください。故障部品を返送する場合は、届いた時の指し明に修理履歴とともに記入してください。故障部品を返送しない場合、Hewlett Packard Enterpriseから部品費用が請求されます。カスタマーセルフリペアの際には、Hewlett Packard Enterpriseは送料および部品返送料を全額負担し、使用する宅配便会社や運送会社を指定します。

部品のみ保証サービス

Hewlett Packard Enterprise保証サービスには、部品のみの保証サービスが適用される場合があります。このサービスでは、交換部品は無料で提供されます。

部品のみの保証サービスにおいては、CSR部品をお客様により交換作業していただくことが必須になります。当該部品について、もしもお客様がHewlett Packard Enterpriseに交換作業を依頼される場合には、その修理サービスに関する交通費および人件費がお客様のご負担となります。

Storage cabling

Four-bay drive cabling: Onboard SATA controller cabling

①

IMPORTANT: The four-bay non-hot-plug drive cable assembly consists of the drive and ambient sensor cables. If any of these cables becomes defective, the entire cable assembly will need to be replaced.

Description	Spare part number
8 GB, single-rank x8 PC4-2666V-E	P06772-001
16 GB, dual-rank x8 PC4-2666V-E	P06773-001

For more information on the removal and replacement procedures, see [Removing and replacing a DIMM](#).

System battery spare part

Description	Spare part number
3.3-V, 220-mAh lithium battery coin	319603-001

For more information on the removal and replacement procedures, see [System battery replacement](#).

Power cord spare parts

Description	Spare part number
AC power cord, C5-UL DOM	213356-001
AC power cord, C5-BRAZIL	438722-001
AC power cord, C5-IT/CL	213352-001
AC power cord, C5-AU/NZ	213356-001
AC power cord, C5-UK/SING	213351-001
AC power cord, C5-EURO	213350-001
AC power cord, C5-INDIA	404827-001
AC power cord, C5-JPN	213355-001
AC power cord, C5-CHINA	871471-001
AC power cord, C5-TAIWAN	393333-001
AC power cord, C5-TH/PH	871470-001

Power adapter spare part

Description	Spare part number
180 W, 100–240 V AC power adapter	P19429-001

Fan spare part

Description	Spare part number
Fan	P19422-001

8 Illustrated parts catalog

35

Thank you

